



高齢者特有の状態を理解し、適切なケアにつなげる 専門看護師の視点を学ぶ! これだけは押さえない 高齢者看護のポイント

※講義時間:160分

訪問看護や介護施設だけでなく、一般病棟などにおいても高齢者の患者と接する機会が増えています。加齢に伴う変化やそこに潜むリスク、認知症への理解など、高齢者看護を進める上で知っておきたいポイントは多岐に渡ります。本セミナーでは、「これだけは押さえておきたい」項目を、わかりやすく解説していきます。

稲野聖子氏 市立池田病院 看護部 老人看護専門看護師
池田市地域支援事業推進員

滋賀医科大学医学部看護学科卒業後、国立循環器病センター重症心不全(心臓移植)病棟にて勤務。その後、兵庫県立大学大学院看護学研究科修士課程(CNSコース)にて老人看護学を選考。卒業後は、介護老人保健施設にて勤務し、2012年12月より現職。2009年老人看護専門看護師取得。

録画配信 [視聴期間]
オンライン **約2週間** 申込2~3日後から
視聴できます。

受講料 一般 **13,000円** 会員 **10,000円**
税込 ※講義時間160分の録画配信セミナーです。
※PC/タブレット/スマートフォンなどインターネット環境が必要です。

実務で必要な知識を
分かりやすく学べる



プログラム

1. 「成人看護」との違いを知る
 - 1) 加齢に伴う変化
 - 2) 成人とのバイタルサインの違いは?
 - 3) 高齢者に起こりやすいリスクと、高齢者特有のリスクファクター
 - 4) 既往歴で確認すべき点
 - 5) 高齢者に起こりやすい症状
2. 高齢者によくある症状から考える
アセスメントとケアのポイント
呼吸困難や便秘、排尿障害、褥瘡、浮腫など、
高齢者によく見られる代表的な症状をいくつか挙げ、
その原因やケア、アセスメントする際の視点などを学びます。
3. 看護の視点で考える「認知症ケア」
 - 1) 認知症ケアのリスクとアセスメントの重要性
 - 2) 認知症と間違えやすい症状 ●せん妄 ●うつ
4. 身体疾患のある高齢者への意思決定支援
 - 1) 本人の意思を尊重するためのアプローチ:ACP
 - 2) 認知症の人の思いを知るためのコミュニケーション
 - 3) 多機関・多職種での情報共有
 - 4) 意思決定支援における倫理的問題と対応
 - 5) 国のガイドラインを踏まえた展開例

プログラムや講師プロフィールなどセミナーの詳細はこちらから ▶ 日総研 17158

関連雑誌 現場実務のスキルアップ!

認知症看護と看取りの実践・教育に!
臨床 老年看護
B5判 96頁
入会金 3,000円
年間購読料
18,900円(共に税込)

Web教材+実務専門誌(定期刊行物・会員制)

- 今後の特集
- 一般・療養病床における高齢・認知症患者のケア [5-6月号]
 - がんの知識と高齢がん患者の看護 [5-6月号]
 - グリーフについて考える [5-6月号]
 - 高齢者のうつ病・うつ状態の理解と看護 [7-8月号]
 - 睡眠と睡眠障害について考える [7-8月号]
 - 老年看護学教育の工夫と実際 [7-8月号]

優れた接遇サービスを実践する病院・介護事業所を表彰



日総研 接遇大賞

応募は9月30日まで。発表は11月。

これまで受賞された全48施設の特色を
Webで公開中

国家資格の受験資格を取得することができる養成所

厚生労働大臣指定 一般財団法人 日本総合研究所
社会福祉士養成所 通信課程
精神保健福祉士養成所 通信課程

お問合せ TEL: 0120-054977 URL: www.nissoken.com